

KONAN Univ. Department of Economics PROJECT SEMINAR 2017 7.8.sat. 14:00-15:30

公開プレゼンテーション

[場所] 甲南大学岡本キャンパス5号館2階521講義室

事前申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。

[講師] 市川 典男 氏

象印マホービン株式会社 代表取締役社長
1981年 経済学部卒業



[テーマ] 甲南の改革 ~変えなくてはならないこと、変えてはならないこと~

プロジェクトゼミとは

提示された課題を解決する「課題解決型」と、提示された環境設定から解決すべきそのものを発見し、解決策を提案する「課題発見型」、これら2つのタイプのアクティブラーニングを軸に、グループワークを中心に展開していく新しいスタイルの授業として、2014年度に開設されました。取り組むべき課題や解決すべき課題を定める環境設定は、甲南大学の卒業生であり、社会の第一線で活躍する企業経営者によって提示されます。

プロジェクトゼミの狙い

このゼミを通して身につけて欲しいのは、「問題を発見する力」「問題を解決する力」「新しい発想や企画を生み出す力」という汎用性の高い3つの力。到達目標は、「収集した情報を吟味し、それらの確かさを判断できるようになること」「論点を整理・分類し、筋道を立てて議論・検討ができるようになること」「議論を整理して、論理的で説得力のある主張と創造性のある提案ができるようになること」の3つです。

プロジェクトゼミの特長

教えてもらう授業ではなく、自分たちで考える授業
プロジェクトゼミの担当教員は、学生に何かを教えるということはありません。学生たちが論点を整理し、考えを深めて方向性を見つけるためのサポートをするのが教員の役割です。考えて、解決策を見出るのは、学生自身です。

成長を促す、少人数でのグループワーク

1クラス10名で2クラスを設置。1グループ4名の少人数でグローバル調査・討論・発表などのグループワークを行います。自分と違う意見に知的な刺激を受け、全体としての意見をまとめあげるというプロセスは、必ず学生の力になります。

第一線で活躍する企業経営者との熱い討議

普段の大学生活では接することのない、第一線で活躍する企業経営者と熱い討議を交わせることも、この授業の特長です。2017年度は市川典男氏(象印マホービン株式会社 代表取締役社長)が課題を提示し、学生と討議します。

[プロジェクトゼミに関するお問い合わせ先] 甲南大学経済・法・経営学部合同事務室(経済学部担当)

TEL:078-435-2758 / E-mail:keizai@adm.konan-u.ac.jp